

大阪大学産業科学研究所産業科学ナノテクノロジーセンター  
加速器量子ビーム実験室

第5回 加速器量子ビーム実験室 研究会

## 極限量子ビーム開発の現状とその利用

開催日 平成 18 年 11 月 10 日 (金)

場 所 大阪大学産業科学研究所講堂

13:00-13:10 開会の挨拶 磯山悟朗 (阪大産研)

13:10-13:30 楊 金峰 (阪大産研)

「レーザーフォトカソード RF ガンによるフェムト秒電子パルス発生」

13:30-14:00 招待講演 森 道昭 (日本原子力研究開発機構)

「レーザープラズマ加速によるフェムト秒・アト秒電子パルス発生の現状と展望」

14:00-14:20 小方 厚 (阪大産研)

「アト秒電子パルスによるコヒーレント集団励起」

(休憩 20 分間)

14:40-15:00 加藤龍好 (阪大産研)

「阪大産研 L バンドライナックの安定化とその現状」

15:00-15:30 招待講演 河合正之 (東北大核理研)

「東北大学核理研の電子加速器運転および開発研究の現状」

15:30-16:00 招待講演 山崎鉄夫 (京大エネ研)

「KU-FEL の現状」

(休憩 20 分間)

16:20-17:40 パネルディスカッション「極短時間パルスビームの利用」

パネルリーダー 中川和道 (神戸大発達科学)

**【話題提供】**

管 晃一（阪大産研）

「アト秒電子パルス発生アイデア」

近藤孝文（阪大産研）

「アト秒時間分解分光は可能か」

永石隆二（日本原子力研究開発機構）

「水溶液系の初期過程に関する研究の展開と短パルスの利用」

S. V. Anishchik（阪大産研）

「Geminate kinetics in attosecond time-scale」

古澤孝弘（阪大産研）

「アト秒パルスとナノファブリケーション」

吉田陽一（阪大産研）

「コヒーレント集団励起を使う」

17:40-17:45 閉会の挨拶 吉田陽一（阪大産研）

18:00—懇親会

**講演時間**

招待講演：30分＝発表25分＋質疑応答5分

一般講演：20分＝発表15分＋質疑応答5分

大阪大学産業科学研究所  
産業科学ナノテクノロジーセンター  
加速器量子ビーム実験室  
世話人代表 磯山悟朗、吉田陽一  
〒567-0047 茨木市美穂ヶ丘8番1号  
電話 06(6879)8511 FAX 06(6875)4346